



はい。がんばって更新します！

いよいよファームファンディングのプロジェクトがスタートすることとなった。
首都圏でのセミナーは、予想以上に参加者が多く、移住希望者が予定人数をすぐに超えた。
後は、一般の投資者からの資金が集まるかどうかが問題となる。



福山さん、さっそく一般の投資者の方から同じような質問がたくさん届いています。
「投資しても、もし作物が予定通り収穫できない場合はどうなるのか？」
という内容なんですけど、どのように返事をすれば良いですか？



農業は音楽とか美術とかと違い、収穫保証はないですからね。
では、売り方を変えましょう。



売り方を？



投資は農地を区画に割って1枠幾らで投資してもらい、
場所も選んでもらう。
その上で収穫ができた内の○%を提供するというルールにすれば
問題ないはずです。



なるほど！



更にWEBカメラを取りつけて、
いつでも農作物の成長状況が確認できるようにしましょう。
そうすれば、収穫までの成長過程を楽しむことができる上に、
安心もできるでしょう。



では、みんなにそう返事しておきます！
移住希望の人には、福山さんからアドバイスをお願いします。

Chapter 05: 意識を変える・流通を変える

福山のアドバイスにより移住希望者は予定通り30名に絞りこまれた。
ファームファンディングサイトに移住希望者のページを個別に作成し、
自分のプロフィール紹介と何を育てようとしているか、更には日々の活動状況を
ブログで書き続けてもらった。
一般の投資者も多くの数が集まり始め、その状況を見て村への移住も徐々に
進んでいった。

そして、更に3ヶ月が経過した。



これだけの若者がこの地で農業に携わっている姿は圧巻ですね。



福山さん、本当にありがとうございます。
村が賑やかになり、お年寄りも元気になった気がします。



そして、皆さん笑顔で楽しそうに働かれているのが何よりです。



インターネットというものはすごいものですね。
私たちの知る世界とは全く違うルールがあるのですから。



そうですね。
これまでの固定観念に捕われていては、
これからの商売は厳しくなるでしょう。



ただ、少し問題が出てきました。
実は、今の商売関係先との軋轢といいますか、
嫌がらせがありまして……。



具体的にどのようなことをされているのですか？